

一般社団法人 日本チャレンジ教育協会

第二期 事業報告書

自 平成 23 年 1 月 1 日 至 平成 23 年 12 月 31 日

はじめに、この度の東日本大震災により被災された皆様、またその御家族の皆様、日常の学習環境に今も多大な支障が生じている子ども達、教育現場に関わる皆様に心よりお見舞い申し上げます。

日本チャレンジ教育協会は一般社団法人として設立し、第二期目を終えることができました。第二期については、関係各位の厚いご支援の下で 4 月 24 日にチャレンジカップ 2011 グランプリ決定戦を無事に開催いたしました。また、初の試みとなる「サマーチャレンジカップ」を実施し、1000 名を超える子ども達に参加を頂くなど、想像以上の盛り上がりとなりました。

「チャレンジ」の意識を社会に広げ、協会の認知向上のために行いました「チャレンジ川柳」についても、幅広い年齢層からのご応募を頂きメディアにも取り上げられるなど、新たな展開の兆しが見えてきた一年でございました。

1. チャレンジカップ開催

①チャレンジカップ 2011 グランプリ決定戦を開催

平成 23 年 4 月にチャレンジカップ 2011 グランプリ決定戦を開催いたしました。

<チャレンジカップ 2011 参加者状況>

エントリー組数	2,037 組
エントリー人数	3,760 名 (延べ)

優秀賞を受賞した 8 組のチャレンジャーが自分たちの活動を堂々と発表し、その 8 組の中から『G.P.P.Bears2』(ITTO 個別指導学院)が見事グランプリを獲得しました。この会の様子につきましては、チャレンジカップ公式サイトにて詳細を報告しておりますので是非ご覧下さいませ。

②サマーチャレンジカップを開催

子ども達が充実した夏をすごすきっかけを提供することも目的とし、2011 年 7 月 1 日～9 月 30 日をチャレンジ期間とした「サマーチャレンジカップ」を初めて開催いたしました。

<サマーチャレンジカップ参加者状況>

エントリー組数 508 組
エントリー人数 1,055 名（延べ）

サマーチャレンジカップにおいては、発表会形式ではなく書類先行のみで行い、ベストチャレンジ賞 3 組、入賞 50 組を決定いたしました。

<ベストチャレンジ賞>

『男の料理、食わせてやんよ!』山村学園高等学校（埼玉県）
『いやしんご』ITTO 個別指導学院 横浜緑園都市校（神奈川県）
『ジャンヌダルク』岡山学芸館清秀中学校（岡山県）

活動内容の詳細はチャレンジカップ公式サイト内で紹介しておりますので、是非ご覧下さい。

②チャレンジカップ 2012 を開催中

平成 23 年 10 月 1 日よりエントリー受付を開始し、全国にて活動がはじまっております。チャレンジカップ 2012 のチャレンジ期間は平成 24 年 3 月 15 日までとなっております。

<チャレンジカップ 2012 参加者状況（平成 23 年 12 月 31 日現在）>

エントリー組数 1,752 組
エントリー人数 4,367 名（延べ）

この活動の成果につきましては、平成 24 年 4 月 22 日に東京都千代田区の日経ホールにて開催を予定しておりますチャレンジカップ 2012 グランプリ決定戦にて発表させていただきます。

2. チャレンジ川柳コンテストの開催

上記チャレンジカップと当協会の認知向上のため、参加対象者を一般に公開し、チャレンジをテーマとしたチャレンジ川柳コンテストを開催いたしました。1,354 作品の中から入賞 10 作品が選ばれました。

<チャレンジ川柳ホームページ>

<http://www.challenge-cup.net/special/senryu/>

受賞者が地域新聞社の取材を受けるなど、認知向上の兆しが出てきております。

以上